

## コロナウイルスのデマ情報に対峙する科学者：公衆衛生を支える科学者 27 人による共同声明

### 【この声明書が掲載された背景】

健康危機事象の発生時には、様々なデマが流布することが知られています。2020 年 1 月には、「コロナウイルスは中国産の生物兵器かもしれない」という趣旨の記事が、米国の新聞に掲載され、「コロナウイルス陰謀説」が世界中に拡散しました<sup>(1)</sup>。陰謀説は他にも複数浮上しています。このような状況を「公衆衛生の危機」と捉えた科学者 27 人が、共同声明を国際的な医学誌である Lancet 誌の Correspondence に掲載しました。

\*\*\*\*\*;

題名：中国で COVID-19 と戦う科学者、公衆衛生、医学の専門家たちを支持する声明書

掲載誌：Lancet

掲載年月日：2020 年 2 月 18 日（電子版公開日）

著者：公衆衛生を支える科学者 27 人/後述

抄訳：私たちは COVID-19 の研究に携わってきた専門家です。私たちはこのコロナ禍がグローバルヘルスと人々の暮らしに与える打撃を深く憂慮しています。中国の公衆衛生、医療の専門家たちはこの原因ウイルスを、粘り強かつ素早く特定し、被害を減らすための対策を実行しました。そして、そこで得られた結果を世界中に公表しています。この努力は特筆に値します。

私たちは中国の全ての専門家と連帯し、この声明書に署名します。最前線でこのウイルスの脅威と戦う専門家たちを支持します。

現在、ウイルスの起源が人為的なものだというデマが拡散し、中国で得た結果の信頼性が損なわれています。私たちはこの「コロナウイルス陰謀説」を強く非難します。既に複数の国の専門家がコロナウイルスのゲノムを解析し、野生動物が由来であると結論しました。権威ある専門家たちも、この結論を支持しています。陰謀説は恐怖と流言を生み出すだけでなく、このウイルスと戦う国際協働を脅かしているのです。また私たちは、2 月 8 日に世界保健機関(WHO)事務局長が示した、デマと憶測に対抗する科学的根拠と協調の促進を支持します。私たちはウイルスと戦っている中国の専門家たちの味方であることをここに表明します。

私たちは武漢と、そして中国全土の科学者、公衆衛生、医療の専門家を、ともに支持する人々を募ります。最前線で戦う仲間を応援しましょう。

\*\*\*\*\*;

### 【WHO が提供する、市民向けコロナウイルス関連情報】

WHO はこの声明が非難しているようなデマの拡散を「インフォデミックス」と表現し、4 つの対抗策を実施しています<sup>(2)</sup>。市民向け情報提供もその 1 つです。日本人向けに和訳された情報が、WHO 神戸センターのホームページ、SNS で閲覧できます。

ホームページ [https://extranet.who.int/kobe\\_centre/ja](https://extranet.who.int/kobe_centre/ja) Twitter アカウント @WHOKobe

【そもそも「公衆衛生」ってなに？】

「みんなの健康」を意味します。「公衆衛生学」は「みんなの健康」をどうすれば守れるか、より良くできるかを追求する学問です。疫学、生物統計学、医療経済学など様々な専門分野の協働から成り立ちます。

【「疫学」は、公衆衛生とどう関係するの？】

疫学は公衆衛生で中心的役割を担う学問です。疫学は「個人」ではなく「ヒトの集団」を研究の対象にしています。集団における病気の発生の特徴を把握し、改善策を提示することで、疫学は公衆衛生＝みんなの健康の維持改善に役立っています。

【27 人の共同声明者ってナニモノ？】

米国、欧州、豪州、アジアのウイルス学、微生物学、免疫学、新興感染症等の専門家たちです。多くは SARS（COVID-19 のウイルスの仲間による感染症。2003 年にアジアから流行が急速に拡大し、その後鎮静化した）や MERS（同じく COVID-19 のウイルスの仲間による感染症。中東地区で未だに流行している）、2009 年の新型インフルエンザパンデミック、その他の人獣共通感染症の研究者で、大学や公立の研究所、財団設立の研究所に所属しています。

紹介した論文の出典

Calisher C, Carroll D, Colwell R et al. Statement in support of the scientists, public health professionals, and medical professionals of China combatting COVID-19 Lancet. 2020 Mar 7;395(10226):e42-e43. [https://doi.org/10.1016/S0140-6736\(20\)30418-9](https://doi.org/10.1016/S0140-6736(20)30418-9)

引用情報

- (1) The Washington Times 'Coronavirus may have originated in lab linked to China's biowarfare program' <https://www.washingtontimes.com/news/2020/jan/26/coronavirus-link-to-china-biowarfare-program-poss/> (2020 年 3 月 25 日付けで訂正文を参考文献とともに掲載) [accessed 5 April,2020]
- (2) World Health Organization 'Director-General's remarks at the media briefing on 2019 novel coronavirus on 8 February 2020' <https://www.who.int/dg/speeches/detail/director-general-s-remarks-at-the-media-briefing-on-2019-novel-coronavirus---8-february-2020> [accessed 5 April,2020]

文責：大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学 博士課程 2 年 迎恵美子（日本疫学会会員）

監修：大阪市立大学 福島若葉（日本疫学会代議員、日本疫学会認定上級疫学専門家）